

2024年の講義を一部紹介

理・工学 核融合学

核融合エネルギーの実現に向けて ～材料工学からのアプローチ

最近、核融合エネルギーに関するニュースが多く見られるようになりました。日欧米韓中印露の7極で進められるITER計画、茨城県で完成した大型プラズマ実験装置JT-60SA、多種多様なスタートアップ企業など話題に事欠きません。フュージョンエネルギーの最新動向と、その実現に向けた材料工学研究の役割についてお話します。



東北大学 金属材料研究所
教授／総長特別補佐
笠田 竜太 先生

理・工学 認知神経科学

自己の顔に 取り憑かれる脳の仕組み

顔はその人の年齢、性別、健康状態だけでなく感情や関心、意図など心の状態を鋭敏に表出します。自分の顔は、本来は自分の目でみることができませんでしたが、鏡やカメラの開発で自分の顔を眺め、それを自己表現の対象とし、さらに自己意識まで浸食されるようになりました。行動や脳の研究から、顔に魅了される仕組みを紹介します。



大阪大学
大学院情報科学研究科教授
中野 珠実 先生

人文・語学 文化人類学

他者とともに世界を想像／創造する ～文化人類学のゆたかさ、おもしろさをめぐって～

文化人類学は、異文化を通じて「いまここにはない」世界を構想する可能性に開かれた学問です。私が調査するタンザニアの商人たちの中には、貯金がない人も多くいます。彼らは貯金の代わりに、どのように人生が転んでも何とかしてくれる人が現れる社会を築いています。彼らを題材に、豊かな社会を築いていくべきかを考えてみましょう。



立命館大学
先端総合学術研究科 教授
小川 さやか 先生

所属、役職は講演当時のものです

トラックドライバーの労働実態から 日本社会を考える

講義のテーマと内容が興味深くて全く飽きなかったです。2024年問題という言葉は聞いたことはありましたが、内容については詳しく知らなかったで、このことについて知る良い機会になりました。 高1・男子

同性婚をめぐる法的課題

法律に関する内容だから難しいかと思っていただけ最後まで楽しく受講できました。法学部＝憲法や法律を暗記するという概念が改まりました！ 高1・女子

消費税はそんなに悪い税なのか？ ～税からみる日本の財政

経済というのは非常に重要で、政治にも大きくかかわっていると自分で考えていましたが、今回の講義を聞いて、「経済を学びたい」という思いが大きくなりました。大学では経済を学び、将来は政治の道へ進み、経済の面から政治というものを立て直していきたいと思います。 中3・男子

こころの不調の 正体を探る旅

精神科医は心の病気を治して患者の心が健康になるようにサポートするのが仕事だと思っていましたが、心と脳のどちらも治療するという考えにとっても納得できました。 高2・女子

実証分析からみる政治学

自分自身、政治学はもちろん、経済学について非常に興味を高めることができ、将来の展望にも役立ったと感じています。 中3・男子

FFと地下アイドルとインターネットで 社会構造の変化を知る

SNSはいろいろな意見を持つ人とながためツールだと思っていたけど、逆に自分と似たような意見の人とだけつながって内にもなるようなイメージのものだと知ってとても驚きました。 高2・女子

2024年参加者の声

受講講座名と感想

自己の顔に取り憑かれる 脳の仕組み

私は心理学と脳科学のどちらにも興味があり、文系と理系で迷っていました。文系に進んだら自分の興味のある理系分野の職業につけなくなるのではないかと不安がありました。将来の職業は簡単に文系理系に分けられないことを教えていただいたおかげで安心して文理選択ができます。 高1・女子

他者とともに 世界を想像／創造する

自分たちの常識とは異なるまた別の世界があるということがとても印象に残りました。文化人類学という学問について知ることができて良かったです。 高1・男子

大規模言語モデルが世界を変える

チャットGPTのすごさと課題点を知れたことで、今後どのように進歩していくのか、楽しみになりました。 高1・女子

現在における戦争と平和 ロシアによるウクライナ 侵略から考える

大切なことをいくつも気づかされ、世界の現状について私にできることは何かと、とても考えさせられました。この機会に少しずつでも何かを始めてみようという気持ちになりました。 中3・女子

京大薬学部でファーマドリームを志して

体内時計には遺伝的な根拠があって、その遺伝子も何かわかっているということを知り、この分野の将来がとても楽しみになりました。 高2・女子

核融合エネルギーの 実現に向けて ～材料工学からのアプローチ～

核融合エネルギーという私自身にとっては現実味が無いものをしっかりと理解し、その上でそこから出る放射線に耐えるための材料を研究している先生に感銘を受けました。 高1・男子

金属ナノ粒子で目指す 太陽光エネルギーの有効活用

講義の中でおっしゃっていたp型半導体を活用した最新の研究は、日本のエネルギーの現状を大きく改善してくれるものになると願っています。 高1・男子

多様な製品の
多層的循環を支える
分離技術で実現する
サーキュラー
エコノミー

早稲田大学 理工学術院 教授
創造理工学部 研究科長 所 千晴 先生

アニメにおける
ヒーロー像と
ジェンダー

早稲田大学 社会学部 教授
橋本 亜紀子 先生

深海フロンティアの
鉱物資源を求めて
海底に眠る
日本の切り札

地球資源学
東京大学大学院 工学研究科
加藤 泰浩 先生

AI時代における
情報検索技術の
課題

筑波大学 准教授
国立情報学研究所 准教授 加藤 誠 先生

理論と実践
マッチングの
市場を創ろう！
お金を使わない

大阪大学大学院
経済学研究科 教授
安田 洋祐 先生

誰もが働きやすい
職場をつくる
～障害者雇用～

法政大学
現代福祉学部 教授
障害者雇用 眞保 智子 先生

働くことの
意味について
考える

早稲田大学 法学部 教授
水町 勇一郎 先生

なぜ
ファッションは
女性のもの
とみなされるのか

神戶大学大学院
人間発達環境学研究所 教授
平芳 裕子 先生

経済学で
数字を見せかけの
数字に騙されな
いリテラシーを
身につけよう

労働経済学
東京大学
社会科学研究所 教授
近藤 絢子 先生

皮膚科学・免疫学
皮膚科学分野 教授
沖山 奈緒子 先生

食と健康の
未来を開拓する

食文化研究
金沢大学
食文化研究センター 教授
吉村 崇 先生

不安定化し、不確実性を
増す世界を読み解く

国際政治経済学
東京大学公共政策大学院 教授
国際文化会館地経学研究所長 鈴木 一人 先生

水から見る
環境工学の
現実と未来

環境工学
中法大学 理工学部 教授
山村 寛 先生

折紙が
つながる芸術、科学、産業
の宝庫

構造工学
東京大学大学院
総合文化研究科 教授 館 宏宏 先生

動物に学ぶ
食と健康の
未来を開拓する

動物に学ぶ
食と健康の
未来を開拓する

東ティモール
のコーヒ栽培農民の
暮らしから知る世界の学び方

文化人類学
上智大学 総合グローバル学部 教授
福武 慎太郎 先生

ことばの
しくみを解き
明かす

日本語学
一橋大学 国際教育
交流センター 教授 庵 功雄 先生

半導体技術で
変わる私たちの
暮らしと社会

東北大学
国際素子エレクトロニクス
研究開発センター
センター長 ほか 遠藤 哲郎 先生

世界初！
感情の見える化
技術とその応用

脳波を用いた
感情の見える化
技術とその応用

読解力の心理学
—読解力とはなにか
どうすれば身につくのか—

教育心理学
東京大学
教授 犬塚 美輪 先生

命を
救う数式

神戸大学 数理データ
サイエンスセンター 教授 木村 建次郎 先生

都市の
デジタルツイン
構築に向けて

人間情報学
東京大学
人間情報学研究所 教授 関本 義秀 先生

野生生物と生態系
の知られざる姿と未来

北海道大学
農学研究院 教授 荒木 仁志 先生

宇宙開発
の一端を
学ぶ

宇宙工学
慶應義塾大学
理工学部 機械工学科 教授 松尾 亜紀子 先生

命を
救う数式

神戸大学 数理データ
サイエンスセンター 教授 木村 建次郎 先生

都市の
デジタルツイン
構築に向けて

人間情報学
東京大学
人間情報学研究所 教授 関本 義秀 先生

世界初！
感情の見える化
技術とその応用

脳波を用いた
感情の見える化
技術とその応用

読解力の心理学
—読解力とはなにか
どうすれば身につくのか—

教育心理学
東京大学
教授 犬塚 美輪 先生

命を
救う数式

神戸大学 数理データ
サイエンスセンター 教授 木村 建次郎 先生

都市の
デジタルツイン
構築に向けて

人間情報学
東京大学
人間情報学研究所 教授 関本 義秀 先生

命を
救う数式

神戸大学 数理データ
サイエンスセンター 教授 木村 建次郎 先生

都市の
デジタルツイン
構築に向けて

人間情報学
東京大学
人間情報学研究所 教授 関本 義秀 先生

世界初！
感情の見える化
技術とその応用

脳波を用いた
感情の見える化
技術とその応用

読解力の心理学
—読解力とはなにか
どうすれば身につくのか—

教育心理学
東京大学
教授 犬塚 美輪 先生

命を
救う数式

神戸大学 数理データ
サイエンスセンター 教授 木村 建次郎 先生

都市の
デジタルツイン
構築に向けて

人間情報学
東京大学
人間情報学研究所 教授 関本 義秀 先生

世界初！
感情の見える化
技術とその応用

脳波を用いた
感情の見える化
技術とその応用

読解力の心理学
—読解力とはなにか
どうすれば身につくのか—

教育心理学
東京大学
教授 犬塚 美輪 先生

大学学部研究会は、高校生・中学生の皆さんが、日本を代表する一流教授陣から、人生を懸けて取り組んでいる研究内容の講義を受けられる貴重な機会です。大学での学びは受験勉強とは異なり、答えのない問いに対して果敢に挑戦していくものです。皆さんが大学で何を学ぶのか、これからの人生をどう生きていくのかを考えるきっかけとしてください。本気の学びとの出会いが、5年後、10年後の社会で活躍する原動力となることでしょう。大学学部研究会はオンライン開催で、2025年の講義を東進学力POSから受講できます。この夏、本気の進路選びの第一歩を踏み出してください。